



未来のオリンピック選手をめざして (剛柔流空手道 有心会)

副町長に川島氏が就任

2P

● 30年度予算スタート

3P

● 30年度の主な事業

4P~5P

● 予算審議における主な質疑

5P~6P

● 私はこう考える (議案討論)

6P~8P

● 3月議会で決まったこと

9P

● 2月臨時議会で決まったこと

10P

● 補正予算の概要

11P

● 議会審議賛否一覧

12P~19P

● 一般質問

20P

● 表彰・表紙紹介・編集後記

第167号
2018.4



町のホームページで議会だよりや議会の
会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索



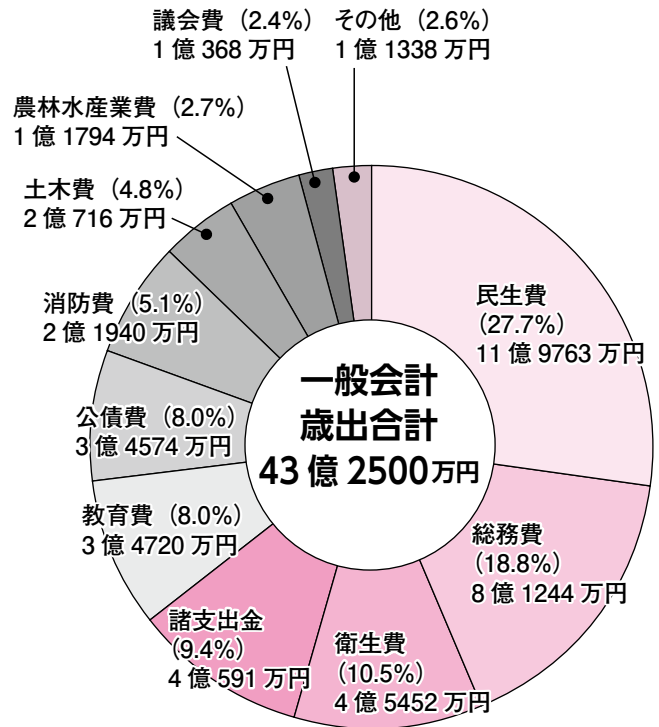
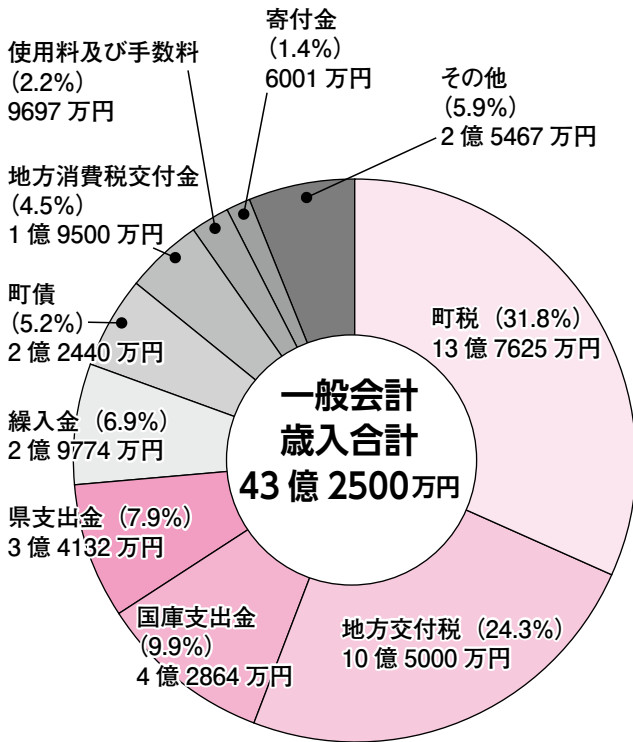
グラウンド整備が行われる一宮小学校

平成30年第1回一宮町定例会は、3月6日から14日までの9日間の会期で開催され、町長の施政方針をはじめ、一般質問は9名の議員が行いました。

また、議案として条例の制定や一部改正のほか、29年度の補正予算、30年度予算、同意案、意見書など34件の審議が行われ、原案どおり可決しました。

なお、30年度予算は、各常任委員会へ付託して審議いたしました。委員会での質疑や本会議での討論を要約して、報告いたします。

一宮小学校グラウンド改修事業 4530万円 防災行政無線デジタル化事業 (継続) 4490万円 46億2500万円で新年度予算スタート (一般会計)



※()内は、構成比

用語の解説

歳入

- 町税…住民税や法人税、固定資産税などの税金
- 地方交付税…市町村が等しく事務が行えるように国から配分されるお金
- 国庫支出金、県支出金…国・県からの補助金
- 繰入金…貯金の取り崩し
- 地方消費税交付金…地方消費税の一部が市町村に交付されるもの
- 町債…銀行などからの借入金
- 使用料及び手数料…戸籍の各種手数料や道路占用料、公民館などの施設使用料
- 寄附金…ふるさと応援寄附金や一般寄附金

歳出

- 民生費…保育所の運営費や障害を持つ人、お年寄りなどの福祉経費
- 総務費…職員の給与や役場庁舎の管理費など事務的経費
- 衛生費…健康診断や予防接種、ゴミ処理負担経費など
- 諸支出金…特別会計への繰出金
- 教育費…学校の管理や教材費のほか、公民館事業など社会教育に要する経費
- 公債費…町が借入れたお金の返済費用
- 消防費…消防署や消防団等に要する経費
- 土木費…道路の舗装や拡幅工事費のほか、排水機場などの管理経費
- 農林水産業費…農業関連経費など

30年度の主な事業

教育・子育て環境の充実に重点
(町長の施政方針抜粋)

オリンピック

現在、不明確な部分が多く十分な情報を示せないが、様々な準備を加速させ、機運醸成を高める。

30年度は、オリンピック競技会場となる釣ヶ崎海岸への進入路幅の測量に着手する。

オリンピック開催に間に合うよう、上総一ノ宮駅東口開設事業を進める。

観光

駅前には、観光案内所のほか、地産品直売所、飲食物を提供する事が出来るテナントを兼ね備えた複合施設が、この4月にオープンする。

イベント関係では、納涼花火大会を8月4日に、灯笼流しは8月16日、一宮海水浴場は7月14日から8月20日までの38日間の開設予定である。

防災

防災意識の高揚を図るため、津波避難訓練を県と共催で津波防災の日(11月5日)に実施予定である。

全国瞬時警報システムの更新も進める。

子育て

いちのみや保育所では、最近の子育てニーズを反映した生後57日目からの乳児保育の実施により、保育室

健康

が不足している。そのため保育室の増築を進める。

妊婦健康診査の費用は、14回分9万8千円の公費助成があるが、上限で14回分2万8千円を上乗せ助成する。

新たに子どものむし歯予防対策として、保育所年長児を対象に「フッ化物洗口」を実施する。

商工

地域経済の活性化と町内商店街の消費拡大を図るため、商工会が実施するプレミアム商品券事業を引き続

教育

き支援するほか、商店街の環境整備として街路灯のLED化に対する支援を行う。

学校施設の環境整備として、一宮小学校は屋外運動場整備工事を、東浪見小学校は体育倉庫建替え工事を実施する。

国民健康保険事業

30年度からの県広域化に伴い、従来の市町村単位による運営から県単位での運営へと制度が変わる。このため、財政運営の責任主体は県となるが、町で

は引き続き被保険者証発行などの資格管理、保険税率の決定・賦課・徴収といった身近な事務手続きや、健診・人間ドックなどの保険事業を担う。

介護保険事業

平成30年度から32年度までの第7期事業計画における保険料基準額は、サービス利用者の増加など、増加要因もある。しかし、第6期事業計画期間での給付費の抑制が図られており、月額5千200円から5千100円へと減額した。

30年度の主な事業

※千円以下四捨五入

一般会計(総額43億2500万円)

・ふるさと応援事業	6000万円
・防災行政無線管理運営事業	5603万円
・障害者自立支援事業	1億9142万円
・後期高齢者健康診査事業	1億3621万円
・子ども・子育て支援対策事業	2億3997万円
・児童手当支給事業	1億9658万円
・予防接種事業	3228万円
・子ども医療費助成事業	4303万円
・農業振興事業	2713万円
・観光振興事業	3364万円
・道路新設改良事業	9211万円
・小中学校管理運営事業	1億2138万円
・特別会計への繰出金	4億591万円
・長生郡市広域市町村圏組合負担金(病院・水道含む)	4億4729万円

国民健康保険事業特別会計

(総額14億9347万円)

・保険給付費(療養諸費・高額療養費)	10億1687万円
・国民健康保険事業納付金	3億9748万円
・特定健診・特定保健指導事業	1584万円
・出産育児一時金	840万円
・人間ドック・脳ドック助成事業	488万円

介護保険特別会計(総額10億7846万円)

・介護サービス等諸費	9億693万円
・特定入所者介護サービス給付事業	3546万円
・介護予防・生活支援サービス事業費	1915万円
・包括的支援事業・任意事業費	2782万円

後期高齢者医療特別会計(総額1億5232万円)

・広域連合納付金	1億4031万円
----------	----------

農業集落排水事業特別会計(総額9666万円)

・処理施設維持管理費(原・東浪見・北部地区)	4141万円
・公債費(借入金返済)	4534万円

予算審議における主な質疑

総務文教

委員長	志田 延子
副委員長	小安 博之
委員	吉野 繁徳
委員	藤井 敏憲
委員	森 佐衛
委員	藤乘 一由

職員のスプレッドチェックは

問 職員のスプレッドチェックが有効に活用されているのか。

答 結果を本人に通知すること、ストレスへの気付きを促すとともに、数値が高い職員は、産業医による指導がある。

コンビニ収納実績は

問 町税のコンビニ収納の実績は。

答 2月末実績は、納付件数1万358件、税額で1億4千810万円程度で前年実績を上回っている。

クレジット決済状況は

問 ふるさと納税では、クレジット決済件数が多いのか。

答 全体の9割がクレジット決済となっている。

給食員の体制に問題ないか

問 東浪見小学校では、栄養士と調理員併せて3人と少ない中、アレルギー対応などあるが、問題はないか。

答 児童数も少ないことから、現在の体制で対応できている。



現場踏査(一宮小学校)

要望事項

1. オリピック開催に向けて、更なる機運醸成事業の検討を要望する。
2. 移住定住の促進を一層効果的に進めるためにも教育関係のインフラ整備の促進を要望する。
3. 南消防署の移転に関して、オリピック開催に合わせて完成が可能なよう取組むことを要望する。

経済

委員長	鶴沢 清永
副委員長	鶴野澤 一夫
委員	焔場 博敏
委員	秦 重悦
委員	小林 正満

地下水汚染対策の状況は

問 地下水汚染除去対策事業における、近年の水質状況の推移は。

答 環境基準をわずかに上回り横ばいで推移している。

保育所前道路の拡幅は

問 いちのみや保育所前の町道拡幅は実施しないのか。

答 用地買収を伴わない工事でも4千万円を要するため、単年度では難しい。

土地改良区補助の内容は

問 東部土地改良区への補助金(水路の底打ち工事)は、新たに整備するものは、既存施設の改良か。また、今後も継続するのか。

答 既存水路の底打ち工事で、3年程度継続する予定である。

集排水場に脱水機を

問 農業集落排水施設の東浪見地区では、汚泥の量が多い。汚泥処理料軽減のため、移動式脱水機等を設置する考えはあるのか。

答 東浪見や原地区施設への脱水機及び乾燥機の導入は、受益者負担等の費用対効果を加味したうえで、慎重に調査していく。

要望事項

1. いちのみや保育所前の町道は、児童の安全性を確保するため、拡幅又は待避所の設置を要望する。
2. オリピックに向けて、海岸通りの美化等、環境整備に「大塚実海と緑の基金」の有効活用を要望する。
3. 海岸駐車場の北側は、オリピックまでに全面的な舗装整備を要望する。
4. 町全体の下水道計画を見直し、汚水処理に関する平等な補助施策を要望する。



現場踏査(排水機場)

厚生

委員長 鶴沢 一男
副委員長 袴田 忍
委員 島崎 保幸
委員 渡邊美枝子
委員 藤井 幸恵

新保育所の可能性は

問 保育を希望する方が減らない状況で5つ目の保育所の可能性は。

答 現在の保育施設で定員を超えても、国基準の保育士数や面積要件の範囲内で



現場踏査(特別養護老人ホーム喜樂園)

対応していく。それでも希望が上回る場合は考えていかなければならない。

子ども医療費助成の状況は

問 子ども医療費助成事業及び高校生等医療費助成事業の近隣市町村の状況は。

答 医療費の自己負担は、一宮・長生が高校3年生まで負担ゼロまたは3000円。睦沢・長柄・長南は高校3年生まで負担ゼロ。茂原・白子は中学3年生まで負担ゼロまたは3000円。高校生の医療費は全額町単独の予算である。

子ども医療費約4千万円のうち約67%の2千694万円が町負担である。

妊婦健診費用は現物給付に
問 妊婦健診費用は償還払いのことだが、診療時の一時負担をなくすることはできないか。

答 管内7市町村で足並みを揃えて上乗せ助成するものなので、できない。

国民健康保険事業特別会計

国保広域化のメリットは

問 国民健康保険の広域化によるメリットは。

答 その年度の医療費全額を県が交付金として負担するので、町の財政的なりすくがなくなる。

介護保険特別会計

介護保険への法定外繰入は

問 介護保険料が今後高くなった場合、利用者からの負担だけでなく法定外繰入は行わないのか。

答 一般会計から繰入れる事は考えていない。

要望事項

子ども医療費及び高校生等医療費助成制度は、県の助成対象範囲が限られている中、自治体独自の拡充が激化している。本来、医療費は平等な対応が望まれるもので、地域差なく誰もが安心して医療が受けられるよう、県の助成基準の見直しを要望されたい。

討論

平成30年度予算私はこう考える

《一般会計》議案第26号

反対 国保への救済措置を

焔場博敏議員

限られた財源の中で、住民要望に沿った積極的な面も見られるが、福祉・医療関係は町民の暮らしを守る要であり、対策強化が求められる。

国保への救済措置、オリンピック関連の準備やインフラ整備も国県に財政支援を働きかけ予算に反映させるべきである。

賛成 教育・子育て環境の充実に重点

志田延子議員

町民から好評である事業は継続したほか、一宮小学校の屋外運動場の整備やいちのみや保育所の保育室増築に係る設計など、教育・子育て環境の充実に重点が置かれた予算である。また、国県補助金や基金の活用など財源確保にも努め、適正と判断する。

《国保会計》議案第27号

反対 一般会計からの繰入で税負担の軽減を

焔場博敏議員

国保の喫緊きつぎんの課題は、加入世帯の家計を圧迫する国保税の軽減であるが、新制度に移行しても負担軽減の展望は見えない。

引き続き、国県に負担金の増額を要望するとともに、一般会計に入る地方消費税交付金の一部を本会計に繰り入れて税の負担軽減を図るべきである。

賛成 厳しい状況の中、税率にも配慮

鶴沢一男議員

新年度から国民健康保険は広域化され、県と市町村が共に運営していくことになる。広域化により財政の安定化は図られるが、厳しい状況は続くものと思われる。このような中、基金が少ないにもかかわらず税率にも配慮した本予算は健全なものとして判断する。

《介護保険会計》議案第28号

反対 国庫負担増額を
求めるべき

焔場博敏議員

第7期計画で保険料が下がった点はよかったが、要支援1・2の総合事業への移行や、自己評価を義務付けるなど、必要なサービスが受けられない事態が起りかねない状況である。利用料の軽減、介護労働者の実効ある処遇改善などには、国庫負担の増額が必要であり、町は国に改善要望を求めるべきである。

賛成 多くの予防事業が
充実

藤井幸恵議員

全国的に介護保険料が引上げられる中、町の保険料は引下げられたことは大きく評価される。

また、新年度では、介護にならないよう認知症施策の推進を始め、多くの予防事業を充実させるなど、高齢者がいきいきと暮らしていくための事業が盛り込まれ、適切と判断する。

《後期高齢者医療会計》議案第29号

反対 国に制度改善を
求めるべき

焔場博敏議員

後期高齢者の医療環境は、70歳〜74歳までの窓口負担を1割から2割化、75歳以上の保険料軽減特例の廃止など、悪化している。町は高齢者に寄り添い、国に制度改善の声を上げるべきであり、改善が見込めない場合は、制度を廃止し元の老人医療保健へ戻すことなど、制度改善を求める。

賛成 安心して暮らせるよう
配慮され適正

袴田 忍議員

後期高齢者医療の加入者は年々増加しており、医療費も増えることが予想され厳しい財政状況が続く。

現在の医療制度を維持するためには、市町村の努力だけでは限界があり、県の広域連合と国の積極的な対応が必要である。本予算は、高齢者が、安心して暮らせるよう配慮されたものであり適正と判断する。

3月議会で決まったこと

危険を未然に防げたため、空家等の適正な管理条例を定める (議案第1号)

空家等対策の推進に関する特別措置法では、助言、指導、命令などの対策に一定の期間を要するが、実際には周囲の状況から、早急に危険回避のための措置を講じなければならぬケースもある。そのため危険を未然に防ぐ必要最低限の応急措置を実施し、所有者に事後報告できるようにするための条例です。

観光拠点施設の適正な維持管理のための基金条例を定める (議案第2号)

町の情報発信及び地場産品の販売施設として開設する駅前観光拠点施設を適性かつ計画的に管理するための基金を定めます。

駅前観光拠点施設を町商工会が管理 (議案第17号)

駅前の観光拠点施設の指定管理者が決まりました。指定管理者
一宮町商工会
指定管理期間
平成30年4月1日〜
平成35年3月31日



完成した観光拠点施設

居宅介護支援事業者の指定等の基準を定める (議案第3号)

居宅介護支援事業者の指定権限が県から市町村に委譲されることに伴い、指定を受けることができる者や従業員数、管理者など細かな基準を定めました。

個人情報に音声や動作(ビデオ)が追加 (議案第4号)

法律の一部改正に伴い、個人情報定義を明確にするために、音声や動作(ビデオ)を追加しました。また、電子計算機を使用して特定の個人に割当てた数字等は「個人識別符号」と位置付けたほか、開示された場合に偏見や不利益が生じるおそれのある情報については「要配慮個人情報」と位置付けます。



町が行う行政処分や行政指導に根拠法令の条項を示すことを義務付け (議案第5号)

町民や事業者からの各種申請等に対し、町が行う行政処分や行政指導について、根拠法令の条項を示します。

また、行政処分や行政指導が法令に違反している場合には、処分の是正や行政指導の中止を求めることができるようになります。

一般職員の給与を引き上げ (議案第6号)

人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告の給与改定に準じて、職員の給与を見直します。給料表を平均0.2%引き上げ、勤勉手当の支給月数を0.1月引き上げます。

非常勤職員の育児休業2歳まで再延長が可能 (議案第7号)

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正により、非常勤職員の育児休業の再延長は、子の養育の事情を考慮して特に必要と認められる場合で、条例の定めが2歳まで育児休業ができるようになります。

認知症初期支援チームサポート医・検討委員の報酬を定める (議案第8号)

介護保険法の改正により認知症施策として「認知症初期集中支援チーム」が設置されました。この法改正に伴い医師及び委員の報酬を定めました。

サポート医	月額	7万円
検討委員	半日額	3千5百円

特別職の期末手当を引き上げ (議案第9号)

一般職の給与改定に準じて、町長等の常勤特別職の期末手当の支給月数を0.1月分引き上げ、年間で4.3月を44月に見直しました。

職員の外国出張等旅費条例を整備 (議案第10号)

新たに職員の外国出張及び、出張中に死亡した職員やその遺族に対する旅費の支給について、条例を追加しました。

国保の広域化に伴い町は県に納付金を納め (議案第11号)

4月1日から、国民健康保険が広域化され、都道府県が、財政責任主体となります。これに伴い、県は市町村ごとの納付金を決定し、町は保険税を賦課・徴収し、県に納付金を納める仕組みとなるため、国民健康保険税賦課徴収条例の条文を整備しました。

国保の広域化に伴い町が担う事務等の条文を整備 (議案第12号)

国民健康保険の広域化に伴い、国民健康保険条例を整備します。県及び町が担う事務など、関係条文を改正しました。

介護保険料を100円引き下げ (議案第13号)

第7期介護保険事業計画期間である平成30年度から32年度までの介護保険料率を所得区分に応じ改正するもので、基準額5千200円を5千100円としました。

共生型地域密着サービス事業者の特例 (議案第14号、第15号)

介護保険法等の改正により、高齢者と障害者が同じ事業所でサービスを受けやすくするための特例を定めました。

また、地域密着型サービス事業者の指定を受けることができる者に、診療所を開設している者を追加しました。
なお、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例も、併せて改正しました。



釣ヶ崎進入道路(町道2020号線)

75歳到達後も住所 地特例を適用

(議案第16号)

県外高齢者施設等で暮らす国民健康保険住所特例者が75歳に達した場合、これまで、住民票のある後期高齢者医療制度へ加入していたが、今後は75歳以降も引き続き住所特例を適用し、千葉県の後期高齢者医療制度に加入することになりました。

町道2路線を認定

(議案第18号)

釣ヶ崎海岸が、東京2020オリンピックサーフィン競技会場となるため、会場出入口をオリンピック道路として、町道2020号線を新たに認定し、既に存在している町道2020号線の名称を町道3237号線に換えました。

町道13路線を廃止

(議案第19号)

県の河川改修工事や土地改良区の水路切換工事等に伴い、町道形態がない13路線を廃止しました。

町道21路線を変更

(議案第20号)

町の道路改修工事や県の河川改修工事等に伴い、路線の延長や幅員等の形態が変わった21路線を変更しました。

同意

町長就任以来、不在となっていた副町長に、川島氏が提案され、同意されました。

副町長の提案にあたっては、県とのパイプを更に拡大深化させる必要があると考え、千葉県職からの副町長就任を打診していました。



川島 敏 文さん

議会議員の期末手当を引き上げ

(発議1号)

一般職及び特別職の給与改定に準じて、議会議員の期末手当の支給月数を01月分引き上げ、年間で43月分を44月分に見直しました。

千葉県循環器病センターの存続を

(発議2号)

「県立病院新改革プラン」の中で、循環器病センターは立地上の課題もあり、そのあり方について、全県的な視点と当該構想地域の状況を踏まえて検討が必要とされている。

県内でも屈指の当病院は高度専門医療を提供し、重篤な救急患者の受入れなど、総合病院としても地域に貢献しており、なくてはならない病院である。そのため、千葉県循環器病センターの存続を要望する意見書を県に提出しました。

県道の早期整備を促進

(発議3号)

外房地域の活性化に重要な役割を担う、茂原一宮道路(通称 長生グリーンライン)、県道南総一宮線、県道茂原・白子バイパスについて、早期の整備促進を要望する意見書を県に提出しました。



県に意見書提出

臨時議会

平成30年第1回臨時議会は、2月6日に開催され、専決処分の承認1件と、補正予算1件を原案のとおり可決しました。

平成29年度 補正予算の概要

2月臨時議会

今回の一般会計補正予算は、上総一ノ宮駅東口開設詳細設計委託料を追加しました。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第8次) 専決処分	1853 万円	48億5826 万円	・ふるさと応援事業 (寄付金増加により、返礼品や基金積立金を増額)
一般会計補正予算 (第9次)	6000	49億1826	・上総一ノ宮駅東口開設詳細設計委託料 (東口開設に伴う詳細設計)

駅前開設は、平成4年からJRと協議を進めてきた町民要望の強い事業である。オリンピックサーフィン競技会場が当町に決定し、JRや県の協力支援が得られ、財政面に於いても他の事業への影響も少ないと考える。また、開設により、線路から東側地域住民の利便性が向上するほか、西口広場の混雑緩和、神門踏切歩行者の危険性解消などメリットが多く町の発展に大きく貢献するものと判断する。

島崎保幸 議員

賛成
東口開設は町の発展に大きく貢献

① 駅前周辺の活性化計画に具体的なものが無いに等しい。
② 駅前周辺への付帯整備に関する具体的な計画・予算の見通しがないと同様である。
③ 公共施設や町のインフラ等の整備計画が明確でない中、東口に多大な予算支出をすることになる。
④ 将来的な財政見通しとともに、東口の有効性が十分に検討されていない。

藤乗一由 議員

反対
町の財政負担が大きいと考える

討 論

一般会計補正予算
(第9次)

【議長・議員が出席した主な行事】(平成30年1月～3月)

1月		2月		3月	
4日	新春賀詞交歓会	2日	議員説明会	1日	特別養護老人ホーム一宮喜楽苑開所式
7日	成人式	3日	節分厄除大祭	2日	議会運営委員会
10日	議会報編集委員会	5日	宮崎県日向市議会来庁		
13日	第4支団表彰伝達式 長生郡市消防出初式			6日	議会運営委員会 第1回臨時議会
21日	アスリートオブザイヤー2017			9日	長生郡市広域市町村圏組合議会運営委員会 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
22日	例月出納検査			13日	長生郡市広域市町村圏組合常任委員会 特別養護老人ホーム一宮喜楽苑説明会及び見学会
24日	文化同好連絡協議会「新春の集い」			14日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会 監査委員研修会
25日	長生郡市障害者福祉会芸能発表会 公立長生病院運営委員会			20日	千葉県町村議会議長会定例会 長生郡町村議会議長会臨時会 例月出納検査
26日	更生保護女性会50周年記念祝賀会 監査委員連絡協議会視察研修			22日	長生郡市広域市町村圏組合例月出納検査
29日	長生郡市・夷隅郡市オリンピック競技応援連絡協議会発足式			23日	九十九里地域水道企業団理事会 議員定数調査特別委員会(第2回)
30日	議員定数調査特別委員会(第1回)			26日	長生郡市広域市町村圏組合常任委員会 長生郡市広域市町村圏組合議会定例会
31日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会			27日	長生郡市保健センター運営委員会
				2日	議員全体会議 議会報編集委員会
				6日	第1回定例議会
				7日	第1回定例議会
				8日	第1回定例議会常任委員会 一宮商業高校卒業式
				10日	町民ランドゴルフ大会
				13日	一宮中学校卒業式
				14日	第1回定例議会
				15日	東浪見小学校卒業式 議会報編集委員会
				16日	一宮小学校卒業式
				17日	どろんこ保育園卒園式
				19日	千葉県病院局へ意見書提出
				20日	例月出納検査
				23日	東浪見子ども園卒園式 長生郡市広域市町村圏組合監査
				24日	廃棄物減量等推進審議会
				27日	愛光保育園卒園式
				28日	いちのみや保育所修了式
				29日	第42回JA通常総会 議会報編集委員会

平成29年度 補正予算の概要

3月定例議会

今回の一般会計補正予算は、年度末の最終補正であり各事業の精算が主なものです。その他は、一宮排水機場ポンプ故障による改修費やふるさと納税の増加によるふるさと応援基金積立て、今後の公共施設の改修等に備えた公共施設整備基金への積立てなどを追加しました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	
一般会計補正予算 (第10次)	1175 万円	49億3000 万円	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと応援基金（基金に積立） ・公共施設整備基金（基金に積立） ・自立支援事業（利用者増による） ・臨時福祉給付金給付事業返還金 （前年度補助金確定による精算） ・保育委託事業 （利用者数等確定による精算） ・子ども・子育て支援対策事業 （利用者数等確定による精算） ・健康増進事業 （集団検診等受診者数の確定による精算） ・環境衛生事務運営費 （長生広域負担金の精算） ・農業振興事業（事業費確定による精算） ・一宮排水機場仮設ポンプ等設置工事 （仮設ポンプの設置） ・土地改良施設維持管理適正化事業補修工事 （一宮排水機場ポンプの改修工事） ・土地改良施設維持管理適正化事業拠出金 （千葉県土地改良事業団体連合会へ拠出） ・海岸有料駐車場運営事業 （事業費確定による精算） 	2401 万円 11189 518 900 △342 △2546 △221 △533 △16592 1466 6367 3244 △179
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第2次)	△7341	18億 575	<ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者療養給付費 ・退職被保険者等療養給付費 ・高額医療費共同事業拠出金 ・保険財政共同安定化事業拠出金 	△2095 △500 △700 △3708
介護保険 特別会計補正予算 (第4次)	2009	10億6204	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護住宅改修費給付事業 ・施設介護サービス給付事業 ・特定入所者介護サービス給付事業 ・介護給付費準備金（基金に積立） ・国・県返還金 （前年度負担金補助金確定による精算） 	860 △1300 △618 893 2198
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第2次)	104	1億4145	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者医療広域連合納付金 （広域連合への納付金） ・保険基盤安定拠出金 	112 △221
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第2次)	△22	9672	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費（給与改定による） ・東浪見地区施設管理事業 （維持管理費の減による） 	5 △27

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果	議員名																			
			議決結果	賛成	反対	藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鶴沢清永	鶴沢一男	小安博之	藤乗一由	袴田忍	鶴野澤一夫	志田延子	島崎保幸	秦重悦	森佐衛	畑博敏	藤井敏憲	吉野繁徳	
第1回臨時 (2月6日)	承認第1号	平成29年度一宮町一般会計補正予算(第8次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	平成29年度一宮町一般会計補正予算(第9次)議定について	原案可決	12	3	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第1回定例議会 (3月7日)	議案第1号	一宮町空家等の適切な管理に関する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	一宮町観光拠点施設維持管理基金条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	一宮町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	一宮町個人情報保護条例及び一宮町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	一宮町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第6号	一宮町一般職員の給与に関する条例及び一宮町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第7号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第8号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第9号	一宮町の特別職に在る者の常勤の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第10号	一宮町一般職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第11号	一宮町国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第12号	一宮町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第13号	一宮町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第14号	一宮町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第15号	一宮町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第16号	一宮町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第17号	指定管理者の指定について	原案可決	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	-
	議案第18号	町道路線の認定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第19号	町道路線の廃止について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第20号	町道路線の変更について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第21号	平成29年度一宮町一般会計補正予算(第10次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第22号	平成29年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第23号	平成29年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第24号	平成29年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第25号	平成29年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第1回定例議会 (3月14日)	議案第26号	平成30年度一宮町一般会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第27号	平成30年度一宮町国民健康保険事業特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第28号	平成30年度一宮町介護保険特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第29号	平成30年度一宮町後期高齢者医療特別会計予算議定について	原案可決	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第30号	平成30年度一宮町農業集落排水事業特別会計予算議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案1号	副町長の選任につき同意を求めることについて	原案同意	12	3																	-
	発議第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第2号	千葉県循環器病センターの存続を求める意見書について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
発議第3号	茂原一宮道路及び県道南総一宮線並びに県道茂原・白子バイパス整備促進に関する意見書について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

商店街駐車場の継続を

志田延子 議員



答 商工会に委託し今後も継続



新設された商店街駐車場

問 商店街は、駐車場不足で買物客の流出や、路上駐車による混雑が懸念されていたが、町は1月20日より、3月31日まで商店街無料駐車場を、「すずみね」西側に試験的に設置した。周辺の方々からも好評で今後も継続してほしいとの声がある。これまでの経緯と今後について伺う。

企画課長 「すずみね」西側の空き地を関係者に相談し、1月20日から3月31日まで無料で借り受け、商店街無料駐車場として試験運用した。

商工会役員と駐車場周辺の商店から4月以降も継続を望む要望書が出され、協議した結果、年間賃借料60万円で借り受け、管理は商工会に委託していく。

教職員の多忙化の改善を

渡邊美枝子 議員



答 粘り強く増員要望する

問 教職員の長時間労働は全国的な問題である。

2時間以上の超過勤務が常習化し、勤務時間が週60時間を超える職員もおり、過労死に繋がる懸念もある。教師が多忙を極めている子どもにゆとりをもつて向き合うことができず、いじめの芽にも気付けないのではないか。

そこで、教職員の働き方についてどう対応するのか伺う。

教育長 出退勤時刻を記録し意識改革を図っている。

長期休業中の学校閉庁を設定し、学校に通知したところである。また町単独で非常勤講師2名、学習支援員を6名雇用し、業務の多忙化解消に努めている。

これまでも、長生地区市町村教育委員会連絡協議会等を通じて、教員定数の増員要望を行ってきたが、今後とも粘り強く、関係各所に働きかけていく。

高齢者が安心して暮らせるように

答 地域の見守りが重要

問 ① 12月議会では決まっていなかった介護保険料の月額額の基準額を伺う。基準額の決定にあたっては、介護保険給付費準備基金を充分に使わないのか。

100円減額となった。第7期から第9期までの中長期的な計画の中で第7期の取組を策定したので今回は準備基金の取り崩しは行わない。

② 緊急通報装置事業における協力員は必ず必要なのか。

② 協力員型と協力員不要の警備員駆けつけ型の2種類から選択できる。

福祉健康課長 ① 第7期介護保険料基準額が5100円となり第6期より月額

町としてはこれらとは異なる、地域住民によるさりげない見守りが、より重要と考えている。

一般質問

鵜野澤一夫議員



東京五輪の「おもてなし」は

答 各方面への対応を順次整備

問 会場の町として外国人を含むお客様への「おもてなし」について具体的にどのような対応策を考えているのか伺う。

- ①** 昨年、「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」を開催したが、町でのボランティアは何人か。高校生などの協力はあるのか。
- ②** 町内外各種団体による「おもてなし」イベントなどの対応策は。またPRは。
- ③** 避難道路、防災無線、外国人対応の宿泊施設、外国人向けの案内看板、トイレの整備などは。
- ④** 町内各業種等のPR、外国人対応PRパンフレット、町内Wi-Fi調査整備、カード決済調査、近隣の宿泊施設や病院等、観光地等をインターネットアップリで検索できているのか。

オリンピック推進課長

① 会場内等の「大会ボランティア」は組織委員会が運営し、9月に応募受付が開始される予定。

会場外の「都市ボランティア」は千葉県が募集

し、町が運営をする予定。それぞれ人数は未定だが18歳以上になると思われる。高校生などは地元に限るものではない。

- ②** 会場以外でのイベントは今後検討する。
- ③** 避難道は今後必要に応じて検討。宿泊施設での外国語対応は、町から情報を提供したい。
- トイレほかの施設整備は予定している。
- ④** 外国人対応のPRパンフレットを作成予定。
- Wi-Fiは観光案内所、公共施設などで利用可能である。
- カード決済は、各事業者の任意によるものである。商工会や観光協会等の公共団体等のHPから多言語化を促していきたい。



オリンピック外国人向けパンフレット

東野地区集中浄化槽施設補助を

答 民間施設のため補助できない

問 この浄化槽施設は、25年経過し、設備老朽化で修繕など、多額の管理費がかかっている。

平成22年度からの約1億円の機械取替え、修繕費は、区画整理組合による土地売却益、組合解散時に譲り受けた3,000万円で購入してきたが、これも2〜3年でなくなる。

今後は使用料をさらに値上げして賄うとしているがこれも限界がある。

以下の点を町長に伺う。

- ①** 汚泥処理費用が年間400万円かかる。これを町の農業集落排水施設の乾燥機で処理できないか。
- ②** 農業集落排水施設の修繕費等は、町の一般会計繰入金等が充当可能だが、東野地区も同様に一般会計繰入れできないか。
- ③** 大災害、大規模修繕となった場合に、町の対応策が可能か。
- 町長** **②** 農業集落排水処理施設のように、国庫補助事業で造られたものではない、民間施設のため補助はない。
- また、町所有の公共財産ではなく、町会計からの繰り入れもできない。
- ③** 東野地区集中浄化施設は管理組合の所有施設であり、修繕或いは改修などは当然想定している。そのために管理組合でも基金を設けているので、組合で対応してほしい。

法定外水路の占用許可は

答 許可権限は町にある



小安博之 議員

問 土地改良区の水路・ため池等の施設は、設置より長い年月の経過に伴う老朽化により、当初の機能を十分に発揮できていない。

もとより、土地改良区施設は、水稻等の用水供給が主目的であるが、水路は雨水の排水、ため池は大雨時の一時貯留施設として、地域環境の維持及び防災面に貢献するなど多面的機能を有する。

土地改良区の圃場整備区域には、国より譲渡を受け、町有地となっている法定外水路の許可は、

都市環境課長 土地改良区内の圃場整備内の水路については、幹線排水路及び機場に接続する水路以外は、法定外水路である。

又、占用物件については、町へ申請し、許可条件が整えば許可となる。

新熊川の管理は町へ

答 町管理に向け協議中

問 農村自然環境整備事業で整備した「新熊川」は現

在、農業用水路としては使用しておらず、近隣住宅の



水路掃除

浄化槽処理水及び雨水の排水路となっている。
機能として、農業用に使用されていない水路は、原則として、町が管理すべきと考えるが見解を伺う。

都市環境課長 「新熊川」の管理は、現在、町による管理に向けて東部土地改良区と協議中である。

町の積極的関与を

答 さらに関りを深める

問 土地改良区の現状は、

る。

農家の高齢化並びに後継者不足による組合員数の減少、混住化の進行に伴う農地転用による賦課金収入の減少など、今後の事業運営に大きな問題が生じつつあ

る。土地改良施設は多面的機能を有するため、町が施設の維持管理に積極的に関与すべきと考えるが、見解を伺う。

町長 土地改良施設の機能は農業に限らず、地域環境にとっても重要な要素を兼ね備えており、この機能を保持することは大変重要だと認識している。
施設の維持管理については、技術的な面や補助の関係など協議しながら、更に関わりを深めていく。

一般質問

藤乗一由議員



町の産業振興の具体策は

答 99人委員会で検討中

問 オリジナルな産業振興を機に、町の産業振興を進めるはずだが、町主導の具体的な事業の中身が見えない。具体的な事業計画、予算、その効果の見直しは。

6次産業化などを見据えた場合、トマト・梨・メロン以外の新たな農産物創出など商品の多様化や、その他の商品開発も必要である。そのため、事業計画や事業支援計画はないのか。

企画課長 サーフアアの増

加、移住促進を目指し、駅東口開設、駅周辺商店のブランド化、駐車場整備などを進める。

農業のICT化支援、6次産業化支援、長生きブランド化、などを計画している。

一宮駅前に観光拠点施設を建設中で、具体案は99人委員会の提案を待つ。

魅力ある特産品開発支援、町内産品の活性化を目的とした補助金を予算化した。

南総一宮線、国道への早期開通を

答 交差点の渋滞の不安が払拭されれば進める

問 GSSセンター協の南総一宮線の国道への開通は、国道・駅へのアクセス、観光、避難路等に有効であり、南消防署の救急医療体制の強化となり、早期開通が望まれている。

南消防署はオリジナル時に重要であり、開催までの道路の早期開通に向け、町から県への強い働きかけを急ぐべきだ。

町長はこの道路の計画変更を検討中というが、変更には莫大な予算と時間を要するため不可能であり、計画凍結もあり得る。

現在の計画道路の速やかな推進を求める。

町長 南総一宮線の国道との接続部と、国道から一宮駅へ侵入する交差点での渋滞の心配が無ければ、現行

海岸周辺の防災・避難対策は

答 新年度中に検討組織を立ち上げる

問 オリジナルな効果による人気で移住者などもある

ようだが、海岸周辺の居住者をはじめ、町民の安全・安心の対策が九十九里沿岸自治体では最も遅れている。大網白里市の例に準じて津波などへの避難施設、避難路の整備を計画的に進めるべきと考えるが次の点について伺う。

- ① 計画作りの予定は。
- ② 避難施設、避難路の整備の予算はどれ程か。
- ③ 町財政から支出可能な予算額はどれ程か。

総務課長 ① 30年度中に検討組織を立ち上げて進めたい。

② 3か所の新たな避難施設を想定した場合に、約5億円（土地は含まず）と考える。避難路には5〜6億円と考える。

③ 交付税の減少傾向や、社会保障費の増加により、財源は厳しい状況で、支出可能な具体的予算額の提示は困難である。今後は事業の選択と集中により、財源の効果的運用に努める。

こんな質問もありました
町内循環バス、通常運行の見直しは



早期開通が望まれる南総一宮線

案の早期完成に向け進みます。

ため池の防災・減災対策は

答 雨竜湖で対策実施



鵜沢一男議員

問 近年、集中豪雨が頻発し、土砂災害も増加している。

東日本大震災では、ため池決壊により尊い人命が失われ、住宅や農地にも被害が発生した。町でも大規模地震の被害が懸念される。大規模地震に備えた耐震調査と必要な整備の実施が急務である。

ため池の多くは、水利組合などによって管理されているが、農家戸数の減少や土地利用の変化から管理及び監視体制の弱体化が懸念されている。

特に、雨竜湖、細田堰は、ため池決壊時に住宅に、甚大な被害が予測される。

① 自然災害により決壊した場合に被害が発生する可能性のあるため池は

② 防災・減災対策の取組みは

③ 整備費用の負担は

産業観光課長 ① 町内

20ヶ所の内、決壊した場合は殆どのため池で農地被害が発生する。

住宅被害は、半数のため池でその可能性がある。

② 県によりため池の点検が実施された。結果を踏まえ、より詳細な調査を行う。

雨竜湖は、防災重点ため池に指定されたため、ハザードマップを作成し、地域住民の適切な避難や防災活動に役立てる。

③ 町負担は組合等受益者の負担額の50%以内を基本とする。ただし、堤体が町道などの場合、町負担を増し対応する。



防災重点ため池に指定された雨竜湖

南消防署の移転新築を

答 広域組合での決定を待つ

問 平成27年9月15日に町より議会に対し、南消防署の移転候補地案が示された。

これは同年3月19日の広域市町村圏組合管理者会議で現在の8消防署体制を維持し、順次に老朽化した施設を整備するとの方針に基づく提案である。

しかし、それ以後、町よりこれに関する説明は無い状況である。

南消防署は築45年で、郡市内で最も古く、老朽化が著しい。また、災害時の防災拠点としての活動や車庫スペースが狭く、倉庫も不足である。

地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進を求め、南消防署の移転予定地、移転に向けた今後の工程等、町の考えを伺う。

町長 南消防署は町の中央部が最適と判断し、平成27年度、消防本部に対し4箇所移転候補地を提案した。町議会に報告されたのは承知している。

しかし30年度長生郡市広域市町村圏組合での予算審議において、「消防署の在正配置に関し、消防署の在り方と計画について管理者としての考え方は」との質疑に対し、「組合全体の事業や、財政面の問題等を総合的に判断する必要があるが、平成30年度中には方向性を出したい」と答弁があった。

つまり26年度に8署体制とされたものは、決定事項ではなかった。

今後は、管理者の方針に基づき早い時期に体制を決め、地域住民へ安心・安全の提供ができるよう努力する。

畑場博敏 議員



家族農業に光をあてた 取組みを

答 国の施策に期待したい

問 町総合計画には自然や景観を大切にし、自然と共生するまちづくりがのべられていて。この課題では農業振興策は欠かせない。

今、世界では改めて家族農業の果たしてきた役割を見直し、光をあてようとしている。国も国連決議の提案国となっている。今後の施策を伺う。

また、2月の県民だよりで「ちばGAP」がスタートしたと紹介された。耳ならない制度であり、説明とこれに関する町の取り組みを伺う。

産業観光課長 世界の食料のうち約8割が家族農業による生産であり、注目を浴びている。

国連で「家族農業の10年間」決議がされたことは、さらに世界中に家族農業の重要性を喚起することとなった。国の、決議に対する具体的施策の提示はないが今後、農家に有益な施策があれば積極的に活用したい。

「ちばGAP」とは、「農業生産工程管理」と訳されるもので、この認証は農産物の新たな付加価値となるため、県農業事務所の協力で普及したい。

国保税の軽減策を

答 慎重に検討したい

問 新年度より新制度が始まる国保について伺う。

平成30年度県納付金も決定された中で、加入世帯の負担軽減は急務である。

町長は、これまでの議会と答弁で高すぎる国保税の実態について、認識を共有

してきたと思う。

新制度移行にあたり住民負担の新たな軽減策をどう取るのか伺う。

住民課長 住民負担軽減策は税率の引き下げがある。当町は基金もわずかであ

長生病院に産婦人科の再開を

答 国・県に要望したい

問 若者が定住するまちづくりで欠かせないテーマは、子育てしやすい町、仕事に便利な町である。

町はさまざま積極策を行ってきたが地域の産婦人科医の充実ができていない。10年後を見据えた中では、公立長生病院の産婦人科充実が喫緊の課題である。

現状と今後の展望を伺う。

福祉健康課長 地域の産婦人科医の現状は近隣の民間3医院に頼っており、長生地域の産科不足は危機的状況になると見込まれる。

3年前から産科医療問題等検討会をつくり、産科医不足解決のための検討を重

り、医療費が横ばいで推移しても被保険者数が減少していく中で、税収不足が予想される。

負担軽減策となる税率の検討は、平成30年度の運用

ねているが、根本的な解決には至っていない。

長生病院では産科が13年間再開されていない。再開には人件費のみならず、設備機器の整備に膨大な資金がかかる。

産科医師確保を含めた産科医療問題は、町村の努力だけでは難しいので、国、県にも強く要望し改善を図りたい。



産科が閉鎖されている
長生病院

状況の中で再度試算等を行い、平成31年度に向けて慎重に検討していきたい。

町長 認識は共有しているが慎重に検討したい。

オリンピック推進課職員増員を

答 適正な人員配置を図る



鵜沢清永 議員

県道拡張、早期完成を

答 県に強く働きかける

問 オリンピックを控え、さらに交通量が増えると考えられる椎木長者線拡張工事が停滞しているが、県の今後の予定はどうか。

最近では交通量も増え事故も発生しており、地元住民からは怖いとの声が多く上がっている。
この現状をどう考えているか。

町長 現在事業の早期完成を目指し用地交渉を進めているが、交渉が難航している箇所がある。
町として更なる事業の進捗に向け、今後も県に強く働きかける。

どう活かす国際サーフィン大会

答 協力体制で機運醸成

問 オリンピックに向け機運醸成のため、オリンピック会場場で国際サーフィン大会が開催される。

町としてどう関わっていくのか町長に伺う。

町長 町として世界大会に対し後援し、大会に向けて広報活動等出来る限りの協力をし、機運醸成を図っていく。



国際サーフィン大会



早期完成が望まれる椎木長者線

あなたも議会を傍聴しませんか！

次回は6月15日(金)
午前9時からの予定です

袴田 忍 議員



駅東口開設後の都市計画は どう進むのか

答 市街地整備の見直しも想定

問 一宮駅東口開設は計画通り進みつつある。

今後は、神門踏切を含めた一宮駅東口周辺、跨線橋線、15区・16区・17区を含めた都市計画道路が目される。町の考えを伺う。

町長 一宮駅東口の開設は、現在の都市計画に影響を与えるものではないが、都市計画道路などの道路ネットワークは見直しの時期にきている。

現在、町では道路整備プロジェクトチームを立ち上げ、神門踏切を含め、町の基幹道路の整備計画の見直しを行っている。30年度中に見直しの方向性を示したい。

また、併せて切町土地区画整理事業などの市街地整備の見直しも想定している。

精神障害者への町の支援を

答 長生郡市で協議していく

問 障害者支援の中で、身体障害者・知的障害者に比べ、精神障害者への支援は手薄になっている。

社会復帰に向けた取り組み方法も個人まちまちな中で、現在の町の精神障害者への支援策を伺う。
新年度の障害者施策に折り込まれているのか。

福祉健康課長 町では、国の指針に基づき、自立した生活ができるような生活訓練や就労訓練等のサービスを精神障害者の方に提供している。

また、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を計画している。長生郡市総合支援協議会の精神障害者部会で協議していく。



整備計画中の神門踏切

議員定数調査特別委員会

特別委員会委員	委員長	森 佐衛			
	副委員長	鵜野澤一夫			
	委員	焔場 博敏	志田 延子	袴田 忍	
		小安 博之	鵜沢 一男	鵜沢 清永	

開催日 第1回 平成30年1月30日(火) 第2回 平成30年2月26日(月)

※議員定数調査は、引き続き審議中です。

傍聴については、1週間前にホームページで日程をお知らせ致します。





長谷川 颯汰さん 中塩 佳那さん

第52回全日本サーフィン選手権大会において優秀な成績をおさめ当町のスポーツ振興に大きく貢献したことから一宮町議会表彰を行いました。(平成30年3月6日付)

児童生徒表彰



藤井 敏憲 議員 志田 延子 議員

町村議会議員として多年にわたり、地方自治の振興発展に貢献された功績が認められ、全国町村議会議長会長より、表彰を受けました。(平成30年2月8日付)

表彰

表紙紹介

一宮町体育協会 剛柔流空手道有心会では、「空手道」を通じ、空手の技術だけでなく人間形成に重点を置き、生徒・指導者一丸となり日々精進しています。見学・体験等いつでも歓迎です。詳しくはお問い合わせ下さい。

練習日 火曜日・・・中央公民館
木曜日・・・東浪見小学校
土曜日・・・一宮小学校

連絡先 代表者 長谷川
電話 090-3091-5113



剛柔流空手道 有心会

編集後記

鶴野澤一夫 記

今年2月6日臨時議会に於いて、上総一ノ宮駅東口開設詳細設計委託料6,000万円が可決された。

工事予算は9月議会で決定されます。また、第1回議会定例会で平成30年度予算が可決されました。一般会計は43億2千5百万円、特別会計は28億2千90万9千円、合計で71億4千5百90万9千円です。

主な事業は一宮小学校屋外運動場整備、一宮保育所増築工事、東京五輪準備事業などです。

東京五輪サーフィン開催まで2年3ヶ月となった一宮町の盛り上がり気がなります。私は3月議会で町としての「おもてなし」について質問しました。

町の魅力発信やイベント等でお客様からあたたかい「おもてなし」を受けたので、また来たいと言って頂けるようであってほしいと思います。

町民の皆さんのご意見を賜り、記憶に残るオリンピッククにしたいたいと思います。

また議会だより編集委員一同、町民の皆さんの期待に応えるよう努力して参ります。

発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：平成30年4月18日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)